

## 2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 9 日作成)

小委員会名	環境情報デザイン小委員会		主 査 名：渡邊朗子 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会		委員長名：三井和男
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2015 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	人間一環境系のデザイン理論をベースに、環境の情報および情報の技術を用いた建築空間の総合的なデザインについて探究することを目的とする。 初年度：環境情報デザインの探究 ⇒ シンポジウム開催 2 年度：環境情報デザインの探究と公表 ⇒ シンポジウムの開催、『空間生命化デザイン』の刊行		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：渡邊朗子 (東京電機大学) 幹事：本江正茂 (東北大学) 委員：仲 隆介 (京都工芸繊維大学)、清水友理 (大成建設)、石川敦雄 (竹中工務店)、 鯨井康志 (岡村製作所)、菅野文恵 (ゼロイン)		
設置 WG (WG 名：目的)	空間生命化デザイン WG：空間を生命体の持つシステムから学び建築空間をデザインする「空間生命化デザイン」の概念の整理および事例研究を行う。 ファシリティ・デザイン&マネジメント WG：ICT の進展は仕事のやり方を変え、組織を流動化し、オフィスファシリティに確実に影響を及ぼしつつある。本 WG は情報社会にふさわしい「場」に関する議論を行い、ファシリティのデザインからマネジメントに至る分野の研究活動を目指す。		
2014 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 第15回ファシリティマネジメント・シンポジウム「日本のFM：そのはじまりと未来」(2015年3月9日実施予定) 参加者数 52名 『同名資料』
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 今年度中に出版を目指していたが、達成できなかった。来年度内に刊行すべく鋭意活動中である。 2. シンポジウムを企画し、3月に実施予定である。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 当初委員の数が少なかった。⇒途中に委員を4名増員した。
その他	